

平成27年6月5日

平成27年度体育会ソーラン節結果発表

小学校で5年間、ソーラン節を見てきました。けっこう上手いと思っていました。しかし、中学校のソーラン節は全くの別物でした。動き、キレ、声、表情、すべてがダイナミックで迫力が違いました。A組とB組の掛け合いは、美しいとさえ感じました。

「どうやって、勝ち負けを決めるん？無理でしょ。」と先生たちに言いました。先生方が答えました。「だからこそ、勝敗を決めるんです。生徒たちは一生懸命に練習してきました。安易に引き分けと言ってはだめでしょう。生徒たちは、互いに頑張ってきたことを知っています。だから、結果を受け入れ、拍手を送れると思います。」

判定に参加したのは、川根先生、片岡先生、光信先生、教頭先生、金光の5人です。一人ずつ勝敗とその理由をお話しいただきました。私のところに来たとき、2対2と全くの互角でした。

両組の印象はまとまりのA組、パワーのB組といった感じでした。どちらともまとまりもパワーもありますが、強いて言えば、です。考えました。一生懸命に考えました。そして、決めました。

今年の子行ソーラン節は、体育会スローガン「太陽に吠えろ」のイメージにより近いB組の勝ちとします。

明日も、素晴らしいソーラン節を見せてくれることを楽しみにしています。